

日本保健医療行動科学会 雑誌投稿規定

(2009年6月27日全面改定施行, 2022年11月23日最終改定版)

本学会では、学会雑誌に掲載する保健医療行動科学に関する論文の投稿を歓迎いたします。

投稿原稿は、オンライン投稿・審査システムで受け付けます。本規定および別に示す「投稿マニュアル」に従って投稿してください。

1. 投稿者の資格

投稿者は、編集委員会からの依頼原稿を除いて、共同著者も含めて本学会会員とし、投稿原稿は国の内外を問わず未発表のものに限ります。重複投稿は禁止します。

2. 投稿原稿の種類

投稿原稿の種類は、原著論文、総説、研究ノート、資料、実践・活動報告です。その分類基準は次のとおりです。どの種類の論文に投稿するか表紙に明記してください。鍵概念の投稿は受け付けていません。

1) 原著論文 (Original Contribution)

保健医療行動科学に関する論文で、独創的な内容あるいは新しい事実を含むもので、かつ研究論文としての形式が整っているもの。

2) 総説 (Review)

保健医療行動科学に関する特定のテーマについて多面的に内外の知見を集め、総合的かつ独創的に当該領域の状況を概説し、独自の見解を示したもの。

3) 研究ノート (Research Note)

保健医療行動科学に関する論文で、内容的には原著論文には及ばないが、研究結果の意義が大きいもの。

4) 資料 (Research Report)

上記の分類に該当しないもので、記録にとどめる価値のあるもの。

5) 実践・活動報告 (Practice and Activity)

健康行動に関する実践・活動報告（事例報告を含む）等で、記録にとどめる価値のあるもの。

3. 投稿原稿の構成

原稿は和文または英文とします。

1) 和文の場合

① 投稿原稿（原著論文、総説、研究ノート、および資料）の総字数は、12000字以内（総字数は、図表等、注と文献を含み、題名、著者名、所属、要旨、キーワードを含まない）としてください。ただし文献検討を含む論文（実践・活動報告を除く）では、文献一覧の字数を実字数の半分に換算し、総字数で16000字以内としてください。実践・活動報告の総字数は、8000字以内としてください。査読を経て、編集委員会が特別に認めた場合はこの限りではありません。

② 図表等は刷り上がり1頁相当を2000字（半頁相当を1000字）換算で計算し、文字数との合計（総字数）が制限字数を超えないようにしてください。

③ 表紙には、原稿の種類、題名、著者名（共同著者名）、所属、総字数（図表を含む）、本文の字数と図表等の換算字数を明示してください。なお、題名、著者名（共同著者名）、所属には英訳をつけてください。

④ 600字以内の要旨（和文）を添付してください。また、日本語およびそれに対応する英語のキーワードを5語以内でつけてください。原著論文および総説については、400語以内の正確な英文要旨（abstract）を添付してください。それ以外の論文は英文要旨の添付は任意ですが、掲載の可否は原稿枚数を考慮に入れて編集委員会で決定します。

⑤ 表紙、要旨およびキーワードは本文の前、

図表等は本文（文献等）の後にまとめて配置してください。

2) 英文の場合

- ① 投稿原稿（原著論文，総説，研究ノート，および資料）の総語数は，5000 語以内（総語数は，図表等，注と文献を含み，題名，著者名，所属，要旨，キーワードを含まない）としてください。ただし文献検討を含む論文（実践・活動報告を除く）では，文献一覧の語数を実語数の半分に換算し，総語数で6600 語以内としてください。実践・活動報告の総語数は，3300 語以内としてください。査読を経て，編集委員会が特別に認めた場合はこの限りではありません。
 - ② 図表等は刷り上がり1 頁相当を600 語（半頁相当を300 語）換算で計算し，語数との合計（総語数）が制限語数を超えないようにしてください。
 - ③ 表紙には，原稿の種類，英文の題名，著者名（共同著者名），所属，総語数（図表を含む），本文の語数と図表等の換算語数を明示してください。なお，題名，著者名（共同著者名），所属には和訳をつけてください。
 - ④ 400 語以内の英文要旨および800 字以内の和文要旨を添付してください。また，英語およびそれに対応する日本語のキーワードを5 語以内でつけてください。
 - ⑤ 表紙，要旨およびキーワードは本文の前，図表等は本文（文献等）の後にまとめて配置してください。
- ## 3) 和文の場合の英文要旨および英文の投稿原稿については，原則として，投稿前にネイティブチェック（専門家による校閲）を受け，それを証明する書類（証明書等）を添付してください。

4. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は，倫理的配慮について本文中に明記してください。特に，人が対象である研究等においては，研究の計画立案や実施にあたって，所属研究機関あるいは所

属施設の倫理委員会ないしはそれに準じる機関等の承認を得たことを本文中に記載してください。

5. 論文の書き方

本規定および別に示す「投稿マニュアル」に従ってください。

1) 和文の場合

- ① 原稿はワードプロセッサソフトウェアを使用し，横書きで「である」調でお書きください。新かな使いで句読点を正確につけてください。句読点は「，」と「。」を使用してください。用紙の設定は，A 4 判縦長（横書き），40 字×30 行，余白を上下左右25 ミリとしてください。また，本文には頁をつけて，ページ左側に行番号（連続）を表示してください。
- ② 外国語，外国人名，外国地名，外国薬品名などは原語のまま記入してください。一般に日本語化しているものはカタカナで表現してください。
- ③ 度量衡の単位は，mm，cm，mL，dL，L，mg，mmol，N/10 など国際単位系（SI）を用いてください。
- ④ 字句を略して表記する場合には，その字句が最初に表記された箇所で（ ）内に適切な略語を表記してください。
- ⑤ 文献は引用箇所に肩番号を付け末尾に一括し，次の形式に従い引用順に並べてください。（全角文字の前の「：」「，」は全角，半角英数字の前の「：」「，」は半角と半角スペースにしてください。）

a. 雑誌の場合

著者名（全員）：論文名，雑誌名，巻：頁（初め－終わり），西暦年

例)

- 12) 健康太郎，行動花子：〇〇の健康行動に及ぼす〇〇の影響，日本〇〇学会雑誌，19: 88-104, 2004

- 13) Kodo H, Kenko T: Psychological effect on x by y. Jpn J Z Nurs, 32: 621-631, 2005

b. 書籍の場合

著作名 (全員): 論文名, 書籍名 (編者名),
頁 (初め - 終わり), 出版社名, 所在地,
西暦年

例)

15) 健康太郎: ○○人類学, ○○学事典 (日本
○○学会監修), 270, ○○社, 東京, 1999

16) 行動花子: ○○療法, 24-29, ○○出版, 大阪,
2005

17) Kenko T, Kodo H: Narrative approach to x.
In "Integrative care for y" ed Kodo H, 20-
28, Z Publishers Inc, New York, 1997

c. 翻訳書の場合

原著者名 (全員): 原書書籍名, 出版社名,
所在地, 西暦年 (訳者名: 翻訳書籍名, 出
版社名, 所在地, 西暦年)

例)

18) Freeman A, Fleming B, Simon CD:
Clinical applications of x therapy, Y
Publishers Inc, New York, 1990 (健康太郎
訳: ○○療法臨床ハンドブック, ○○出版,
東京, 1995)

d. ウェブページの場合

制作者名: ページタイトル, アドレス
(URL), 公開日 (もしくは検索日)

e. 誌名を略記する場合

出典雑誌の定める略名を使用する。外国の
ものは Index Medicus 所載のものを用い
る。

2) 英文の場合

① 原稿はワードプロセッサソフトウェアで
作成してください。用紙の設定は, A 4判,
ダブルスペース, 余白を上下左右 25 ミリと
してください。また, 本文には頁をつけてく
ださい。

② その他の論文の書き方は, 上記「5. 論文
の書き方, 1) 和文の場合③~⑤」に準じます。

6. 投稿手続き (再投稿時も同様)

本誌は, 年 2 回 (6 月, 12 月に) 発行されます。
投稿原稿の受け付けは随時行っています。掲載
される時期は編集委員会により決定されます。

投稿原稿は, オンライン投稿・審査システムで
受け付けます。本規定および別に示す「投稿マ
ニュアル」に従って投稿してください。

1) 投稿原稿は 2 種類作成してください。1 つ
は「編集用」として, 表紙に, 希望の原稿
の種類, 題名, 著者名, 所属, 総字数 (総
語数), 本文の字数 (語数) と図表等の換
算字数 (換算語数) に加えて, 投稿者の連
絡先 (郵便番号, 住所, 電話番号, 電子メー
ルアドレス) を記載したものを作成してく
ださい。もう 1 つは「査読用」として, 表
紙の著者名, 所属, 投稿者の連絡先は削除
し, 本文中の倫理委員会等の名称や謝辞等
についても投稿者が特定できないように工
夫したものを作成してください (例えば,
○○倫理委員会と表記)。

2) 投稿時には別に示す「投稿原稿チェッ
クリスト」に従ってオンラインでチェックを
行ってください。

3) 投稿手続きの詳細は別に示す「投稿マ
ニュアル」に従ってください。

7. 投稿原稿の受付と採否

1) 投稿原稿が本投稿規定等を満たしている場
合は, 編集委員会が原稿を確認した日を受
付日とし, その旨を投稿者に通知します。
本投稿規定等を満たしていない場合は, 投
稿者にその理由と合わせて本投稿規定等を
満たして提出するよう連絡します。

2) 原稿 (実践・活動報告は除く) の採否は,
査読を経て編集委員会により決定されま
す。なお, 編集委員会の判定により, 掲載
論文の種類の変更を勧めることがありま
す。実践・活動報告の採否は編集委員会
の議を経て決定されます。

8. 最終投稿原稿の提出等

1) 最終投稿原稿 (査読完了後の原稿) の提出
方法の詳細は別に示す「投稿マニュアル」
に従ってください。なお, 特殊なソフトを
使用して作成した場合は事前に編集委員
会に相談してください。また, 特殊な印刷が

必要な場合、実費は著者負担とさせていただきます。

- 2) 別刷を必要とされる方は、最終投稿原稿の提出時に、その旨（部数も含め）を明記してください。なお、別刷に要する実費は著者負担とさせていただきます。
- 3) 査読完了後の最終投稿原稿は、編集過程で著者校正を1回させていただきます。校正の際の加筆はご遠慮ください。

9. 著作権

本誌に掲載することが決定した著作物の著作権は、本学会に帰属するものとします。編集委員会から依頼した著作物についても同様の扱いとします。投稿時には別に示す「著作権譲渡同意書ならびに誓約書」をPDFファイルにして添付してください。

10. 利益相反関係

利益相反関係の有無を別に示す本学会「利益相反に関する指針」に基づき、次の1)及び2)により開示（報告）してください。

- 1) 本文（文献リストの前）に明記してください。著者全員が利益相反はない場合は「利益相反はない。」と記載し、利益相反がある場合は具体的に記載してください。
- 2) 利益相反がある場合は、著者全員の利益相反関係を明記した「利益相反申告書（様式2）」を投稿時にPDFファイルにして添付してください。

附則

この投稿規定の改定は2009年6月27日から施行する。

本規定、3の1)の③④及び6の3)は2011年12月23日より一部改定する。

本規定における学会誌の名称及び6は2012年12月16日より一部改定する。

本規定、3の1)の③、5の1)の①と⑤、6の3)及び8の1)は2013年5月12日より一部改定する。

本規定、6の3)は2014年6月22日より一部

改定する。

本規定、2, 3の1)の①③④、2)の①③④、3)及び6の1), 2), 3)は2014年11月15日より一部改定する。

本規定、8を9とし、4から7までを1条ずつ繰り下げ、3の4)を削り、3の3)の次に1条(4. 倫理的配慮)を加え、3の3)を一部改定する(2016年6月25日)。

本規定、2の5)を加え、2, 3の1)の①②、3の2)の①②④、3の3)、5の1)の⑤、6の3)及び7の2)を一部改定する(2019年6月22日)。

本規定、前文、3の1)の①、2)の①、6の前文、6の1)、3)、7の1)、8の1)、2)及び9を一部改定し、3の1)の⑤及び2)の⑤、5の前文、10を加える(2022年6月18日)。

本規定、5の3)の①を一部改訂する(2022年11月23日)。

※本誌の投稿に関するお問い合わせは、本学会編集委員会までお願いいたします。

日本保健医療行動科学会編集委員会

Email: edit @ jahbs.info

日本保健医療行動科学会雑誌
「投稿原稿チェックリスト」

(2022年11月23日改定版)

以下の項目を確認の上、にチェック(✓)を入れてください。

- 国の内外を問わず他誌に発表済み、あるいは投稿中の論文ではない。
- 分割投稿ではない。
- 保健医療行動科学に関する論文である。
- 共同著者も含めて著者全員が日本保健医療行動科学会の会員である。
- 図表を含めた総字数(英文の場合は総語数)が制限範囲内である。文字数はMS Wordの「校閲」メニュー内の「文字カウント」機能で、和文は「文字数(スペースを含めない)」、英文は「単語数」を参照してカウントを行っている。
- ページ設定はA4判縦長(横書き)、40字×30行(英文の場合はダブルスペース)、余白が上下左右とも25ミリとなっている。本文には、ページをつけて、ページ左側に行番号(連続)が表示されている。
- 英文の投稿原稿、和文の場合の英文抄録はネイティブチェック(専門家の校閲)を受け、それを証明する書類等を添付している。(該当しない場合、チェック(✓)は不要)
- ヒトおよび動物が対象の研究は、倫理的配慮を本文中に明記し、ヒトが対象の研究等においては、倫理委員会等の承認を得たことを本文中に記載している。(該当しない場合、チェック(✓)は不要)
- 文献の記載方法は投稿規定に沿っている。
- 著者が負担する費用のある場合(別刷、特殊な印刷を要する等)を了承している。
- 雑誌に掲載することが決定した著作物(依頼した著作物を含む)の著作権は日本保健医療行動科学会に帰属することを了承し、「著作権譲渡同意書ならびに誓約書」を添付している。
- 雑誌に掲載することが決定した著作物(依頼した著作物を含む)が電子化され、ウェブサイトで公開されることを了承している。

確認年月日： _____ 年 月 日

投稿者(確認者)氏名： _____

日本保健医療行動科学会雑誌 (2020 年 11 月 29 日版)

著作権譲渡同意書ならびに誓約書

日本保健医療行動科学会 様

論文タイトル： _____

上記の論文は、下記の全著者が共同して執筆したものであり、国内外を問わず過去に他の学術誌に掲載済みあるいは投稿中でないことを誓約いたします。

本論文が「日本保健医療行動科学会雑誌」に掲載された場合には、その著作権を日本保健医療行動科学会に譲渡すること、また本論文が電子化されウェブサイトで公開されることに同意いたします。

筆頭著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

共同著者署名 _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

*本同意書・誓約書は、著者全員の署名が必要です。

*本フォーマットをコピーし、複数枚の提出でも構いません。